

公益社団法人 日本馬連盟公認 (★)
第45回 兵庫県新春馬術大会・第44回キャロットカップ
実 施 要 項

1. 主 催 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
2. 共 催 公益財団法人 全国乗馬倶楽部振興協会・兵庫地区乗馬倶楽部振興会
3. 期 日 令和2年 1月12日(日)・13日(月:祝)
4. 会 場 三木ホースランドパーク 三木市別所町高木 TEL.0794-83-8110
5. 実施種目

(1)障害飛越競技(屋外競技場)

期日	公認	競技No.	実 施 種 目	基 準
1月12日(日)		1	小障害飛越 A I (H 100/W 120以下)	J.E.F.L級A FEI238-2.1;基準A
	○	2	中障害飛越 D I	J.E.F.M級D FEI238-2.1;基準A
		3	中障害飛越 D* I	J.E.F.M級D FEI238-2.1;基準A
	○	4	中障害飛越 C I	J.E.F.M級C FEI238-2.1;基準A
		5	中障害飛越 C*	J.E.F.M級C FEI238-2.1;基準A
	○	6	中障害飛越 B I	J.E.F.M級B FEI238-2.1;基準A
		7	小障害飛越 C (H 80/W110以下) キャロットカップ杯 障害飛越の部	J.E.F.L級C FEI238-2.1;基準A
		8	クロス障害飛越 (H 60/W80以下)	FEI238-2.1;基準A準拠 ローカル規定(3反抗失権)
		9	ジムカーナ	基準C ローカル規定(基準タイム制)
1月13日(月)	○	10	中障害飛越 D II	J.E.F.M級D FEI238-2.1;基準A
		11	中障害飛越 D* II (全乗振騎乗者2級認定試験を兼ねる)	J.E.F.M級D FEI238-2.1;基準A
	○	12	中障害飛越 C II	J.E.F.M級C FEI238-2.2;基準A
	○	13	中障害飛越 B II	J.E.F.M級B FEI238-2.2;基準A
		14	小障害飛越 A II (H 100/W 120以下)	J.E.F.L級A FEI238-2.1;基準A
		15	小障害飛越 B (H90/W110以下)	J.E.F.L級B FEI238-2.1;基準A
		16	小障害飛越 D (H 70/W90以下)	FEI238-2.1;基準A準拠 ローカル規定(3反抗失権)

第8・第9競技は競技場内に指導者の徒歩での立ち入りを可とする。

(2)馬場馬術競技(屋内競技場)

期日	競技No.	実 施 種 目	基 準
1月12日 (日)	1	馬場馬術 A2(1)	JEF A2課目2013
	2	馬場馬術 A3(1) キャロットカップ杯 馬場馬術の部	JEF A3課目2013
	3	パレードレッサージュ(1)	FEIパラ馬場馬術種目 スペシャルオリンピック種目
	4	馬場馬術 L1(1)	JEF L1課目2013
	5	馬場馬術 M1(1)	JEF M1課目2013
	6	チャレンジ・ドレッサージュ(1)(20×60)	ご希望の経路を選択 (表彰は無し、審判は配置)
1月13日 (月:祝)	7	馬場馬術 M1(2)	JEF M1課目2013
	8	馬場馬術 L1(2)	JEF L1課目2013
	9	チャレンジ・ドレッサージュ(2) (20×60)	ご希望の経路を選択 (表彰は無し、審判は配置)
	10	パレードレッサージュ(2)	FEIパラ馬場馬術種目 スペシャルオリンピック種目
	11	馬場馬術 A3(2)	JEF A3課目2013
	12	馬場馬術 A2(2) (兼全乗振騎乗者2級馬場限定 認定試験)	JEF A2課目2013

6. 参加資格

(1)公認種目への出場

- ①選手は日本馬術連盟会員でB級以上の騎乗者資格を有していること。
- ②馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、障害競技においてはグレード申請が完了していること。
ただし、公認以外の種目に出場する人馬はこの限りでない。
- (2) 原則として兵庫県馬術連盟の会員であること。なお、他府県の乗馬愛好家の参加を歓迎する。
また、参加人馬の日本馬術連盟への登録の有無を問わない。(障害の公認競技を除く。)
- (3) 参加選手は、必ず何らかの傷害保険に加入していること。
- (4) 参加選手は、必ず健康保険証もしくはそのコピーを持参し身につけていること。

7. 競技上の規定

- (1) 同一種目に対しては同一人馬の出場は1回限りとする。
- (2) 障害飛越競技においては、同一馬の出場回数の制限は行わない。(公認種目は除く)
- (3) 馬場馬術種目においては、同一馬は同一種目に騎手を替えて2回まで出場できる。
但し、オープン参加がある場合は3鞍までの出場を認める。
- (4) 馬場馬術競技は屋内競技場で、障害飛越競技は屋外競技場で同時進行で実施する。
- (5) 出場申し込みが1人馬のみの競技種目がある場合は、障害飛越競技については実施しない。ただし、馬場馬術競技については出場希望者の意向があれば、演技を認める。
- (6) 馬場馬術競技においては、鞭の使用、折り返し手綱等の馬装、拍車の着装は自由とする。ただし、虐待に係わるものは許可しない。

- (7) パラ種目については、経路読みを配することができる。演技種目の経路表を申込と同時に提出すること。
- (8) チャレンジ・ドレッシングにおいては、折り返し手綱、鞭、拍車等は自由とする。
ただし、選手の服装は規程に則ったものとする。

8. キャロットカップ杯について

- (1) 通常の個人成績とは別に、兵庫地区乗馬倶楽部振興会に加盟している団体の団体成績を表彰するものとする。(特に別途の申し込みは必要ない。)
- (2) 障害飛越競技:第7競技 小障害Cに出場した各団体上位2人の成績を集計し、より減点合計が少なく、走行タイム合計が早い団体上位3団体を表彰する。
ただし、職業的指導者は集計に含まれない。
- (3) 馬場馬術競技:第2競技 馬場馬術A3(1)に出場した各団体上位2人の成績を集計し、合計得点率の高い団体、上位3団体を表彰する。
ただし、職業的指導者は集計に含まれない。
- (4) 優勝団体にはトロフィー・豪華賞品、2位・3位の団体には賞品を贈る。
- (5) 2人以上出場の予定がない団体は、他団体との混合チームにすることも可能ですので、ご相談下さい。

9. 全乗振騎乗者2級認定試験について

- (1) 2級馬場 馬場馬術第12競技 馬場馬術A2(2)は認定試験を兼ねる。
ただし、受験資格は同3級保持者に限る。
- (2) 2級障害 第11競技 中障害D*Ⅱ:標準種目は認定試験を兼ねる。
ただし、受験資格は同3級保持者に限る。
- (3) 筆記試験 1月13日(月)の正午前後に実施予定。正確な時間は打ち合わせ会にて発表。
- (4) 受験希望者は a.別紙申込書(2級)を本大会参加申込書に添付すること。
b.ライセンスカード発行用の写真(2.4×3cm)を添付すること。
c.審査料(¥11,000-)を本大会の登録・参加料と同時に入金のこと。

10. 褒 賞

- (1) 入賞は、各競技出場数の上位25%とし、出場数が12人馬以下の場合も3位まで表彰する。
ただし、馬場馬術競技においては平均得点率が45%未満の場合は対象とならない。
- (2) 各競技3位までの入賞者に特製メダルを、上位25%の入賞馬に馬リボンを贈る。
- (3) 公認競技以外の種目において少年選手が2名以上出場する場合は、「少年班」として一般と分けて表彰する。ただし、ジムカーナにおいては区別しない。

11. 審査規定

日本馬術連盟競技会規程最新版による。一部ローカル規定を用いる。

12. 参加料

- | | | |
|---------------------------|----------------------|------------|
| (1) 出場料 | 1馬1種目1回につき | |
| | ○馬場馬術競技 | 10,000円 |
| | チャレンジ・ドレッシング(1)(2) | 10,000円 |
| | (パドドゥ・カドリールなど複数頭の場合) | 1人馬 5,000円 |
| | パラ・ドレッシング(1)(2) | 8,000円 |
| | ○障害飛越競技(公認) | 10,000円 |
| | (非公認) | 8,000円 |
| | 小障害D・クロス障害・ジムカーナ | 5,000円 |
| (2) 参加馬登録料 | 1頭につき | 10,000円 |
| (3) エントリー受付後切後の騎手または馬の変更料 | | 2,000円 |
| (4) エントリー受付後切後の追加出場料 | 規定出場料 + | 2,000円 |
| (5) 種目変更料 | 1回につき | 3,000円 |
| (6) 全乗振騎乗者2級技能認定審査料 | 規定出場料 + | 11,000円 |

参加料は申込と同時に納入して下さい(FAXの場合は振込明細のコピーを、メールの場合はコピーのPDFを添付のこと)。なお、納入済みの参加料は主催者の都合による場合以外は返還しません。

13. 申込期限および申込先

- (1) 申込期限 令和元年12月5日(木)午後5時までに必着
年末年始休暇を挟みますので準備の都合上期限厳守をお願いいたします。
- (2) 参加料の納入 参加料はすべて口座振込とします。下記までお振込みください。
振込先: 日新信用金庫 ひよどり台支店 普通0266419 公益財団法人兵庫県馬術連盟
- (3) 申込先
当連盟のホームページより申し込み書類をダウンロードできます。
ホームページのURL <http://www.hyogobaren.jp>
申込用紙一式、および参加料振込記録のコピーをFAXまたはeメールで送信下さい。
なお、エントリー表をFAXで送信される場合は解像力が低いいため誤った文字に見える場合が多くあり、プログラムの入力ミスとなりますので原稿ははっきりと楷書で記入してください。
FAX. 078-741-3234
mail-address: hyogobaren@clock.ocn.ne.jp

【お知らせ】

次回以降は省資源並びに事務作業の省力化を図るため、競技会に関する送付書類は実施要項のみとし、エントリーフォーム一式は当連盟ホームページに掲載しますのでダウンロードしていただき、eメールで送信いただく予定です。ご了承ください。

14. 入厩および退厩

- (1) 入厩
入厩は1月11日(土)午前9時以降随時とする。ただし夜間の入厩は事故防止のため禁止する。
入厩と同時に待機中の獣医師に健康手帳を提示し、獣医師のチェックを受けた後、運動が可能となります。入厩馬は、文末に記載した『三木ホースランドパーク入厩条件』を遵守のこと。
1月11日以前の入厩を希望する場合は直接三木ホースランドパーク馬事部にお申し出ください。
- (2) 退厩
退厩は随時とするが、1月13日(月)午後6時までに完了すること。大会本部にて登録証、健康手帳を受領し退厩すること。手帳の受領を忘れた場合は着払いにて郵送します。
退厩に際しては馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷き料は所定の場所に投棄、残った敷き料は馬房の中央に積み上げること。なお、敷き料は大会本部で準備するが、馬糧の斡旋はしない。

15. 服装・馬装

服装および馬装は日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。

16. その他

- (1) 大会本部は、1月11日(土)午前9時より13日(月)午後6時まで屋内競技場1F競技運営本部事務室に開設する。
- (2) 打ち合わせ会は1月11日(土)午後4時より、事務棟2F会議室にて行う。
- (3) 人馬の事故に対しては応急処置はするも、その責は負わない。
- (4) 参加選手は、メディカル・カードを身につけていること。
- (5) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、申し込みと同時に、別紙「夜間利用申請書」を提出すること。

以上

【重要なお知らせ】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申し込みをもって氏名、馬匹名、所属団体、成績及び写真を他の選手、関係者、一般の馬術愛好者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟のホームページ、並びに公益社団法人日本馬術連盟の情報誌、ホームページ等に掲載することに同意されたものいたしますのでご了承ください。

《参考》

三木ホースランドパーク入厩条件

(公財) 三木山人と馬とのふれあいの森協会

三木ホースランドパーク

平成30年4月1日改訂

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

【1】衛生条件

1. 繋養場所の全頭に対し、軽種馬防疫協議会が推奨するワクチンプログラムに則ったワクチン接種が行われていること。
2. 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
3. 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

【2】入厩条件

1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - 1) 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施した接種証明。
 - ・基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから2週間から2ヵ月以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること。
 - ・基礎免疫完了後4週間以上7ヵ月以内に最初の補強接種を行っていること。
※7ヵ月以内の間隔で春秋に実施するのが望ましい。
 - ・入厩前2週間から7ヶ月以内に補強接種を行っていること。
※なお、初回補強接種が適切に実施されていない馬、または補強接種間隔が1年を超えた馬については再度基礎免疫を実施し2週間以上経過していること。
 - 2) 日本脳炎予防接種を以下の要領で実施した接種証明。
 - ・7月1日から10月31日に入厩する場合は、流行期に十分な抗体価を維持するため、毎年5月～6月の間に2週間から2ヵ月の間隔で2回実施していること。この期間に予防接種が完了していない場合は、10月末までに必ず接種すること。
2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中（3ヵ月）の馬匹は出場できない。
3. 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること。
4. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

以上